

(4) 様式第4号-2 (報告書)

NITS カフェ報告書	実施機関 岩手大学教職大学院 連盟機関 岩手県教育委員会 岩手県立総合教育センター
機構記入欄	[NITS カフェ in 岩手] 教師の資質・能力の高め方 教師教育の学びを考える
:	-

テーマ：養成・採用・研修の一体化した総合的な教師力向上

各地域では、教師塾やその他特色のある取り組みによって、養成・採用・研修を一体化した教師教育が行われている。先進的な取り組みの内容を霜川氏にご紹介いただきながら、岩手県や教職大学院における教師教育の取り組みを踏まえて、養成・採用・研修のあり方や方法を考える機会としたい。

内容：

(1) 講演「山口大学における教員養成・教員研修の取り組み」

講師 山口大学教授 霜川 正幸様

山口大学が主導となって行っている教員養成・教員研修の取り組みについて講演をいただいた。例えば、「ちゃぶ台」方式による協働型教職研修計画（ちゃぶ台プログラム）は、教員の養成と研修をつなぎ、初任者や現職教員だけでなく、教員を志望する学生も参加することができる研修プログラムである。学生や大学・現職教員や教育機関がそれぞれの立場から意見を語り合う場を設定することで、互いに学び、高めあうことができるとお話をいただいた。このプログラムは講義形式の研修だけでなく、自分たちで悩みを持ち寄り、目的に合った研修を選んだりすることができるため、主体的に研修へ参加することができる。また、山口県では教員の養成・採用・研修を一体的にとらえて様々な大学と他機関の連携のもと、大学と教育委員会が様々な連携事業を行い、協働的な学びの場や機会を多く設定しており、生涯にわたって「学び続ける教員」を目指すための役割を担っていると考えられる。

(2) 話題提供

岩手県において、教員の養成・採用・研修がどのように行われているか、教育委員会、教育センター、大学の先生方から、それぞれの機関の役割や取り組みを紹介していただいた。

岩手県教育委員会 学校調整課 主任指導主事 多田 拓章様

岩手県立総合教育センター 研修部長 福士 幸雄 様

岩手大学教職大学院 教授 阿部 真一 様

(3) グループディスカッション “「教師の学び」について考えを深める”

教職大学院生・大学教授・初任者・現職教員・教育委員会・教育センターなど、様々な立場の先生方を含めながら少人数のグループを編成し、意見交流を行った。実際に学校現場で感じている悩みや、行われている研修の内容をもとに、「教師の学び」とはどのようなものであればよいか、また、これからどのように学びを深めていきたいかを考え、最後に、各グループで話し合われた内容を全体で共有した。

成果：アンケートより

- ・違う立場の方と話せる機会は少ないので、また開催していただければ幸いです。（教職員）
- ・様々な先生方のお話や、交流を通して、大いに勉強になりました。機会があれば、また参加したいと思います。（教職員）
- ・このような機会を継続して行いたい。参加した現場の先生方からの口コミで広がっていく可能性を感じました。（総合教育センター）

- ・若手の先生方の素直な考えを知ることができました。研修計画に生かそうと思います。（総合教育センター）
- ・大いに刺激を受け、楽しく有意義な時間になりました。（教育委員会）

アイデアや工夫したこと：

- ・教職大学院の学卒院生が企画・運営を行った。
- ・特に初任から3年目までの若い先生方に、教師としての学びがイメージできるように構成した。
- ・大学と県教委・教育センターができるように、テーマの設定やプログラム、開催場所を工夫した。

<写真>

参加者集合写真



霜川先生 講演



話題提供



グループディスカッション

